

議・会・報・告

3月議会では、松尾議員が21項目にわたる代表質問を行いました。また、29年度予算案審査には、織原議員・飯箸議員・鈴木議員が臨みました。ここでは、代表質問で訴えた、公明党の主張の一部をご報告いたします。

◆ 明るい未来を築くために

子育て支援の更なる拡充を！

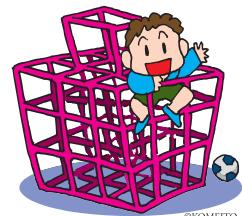
現在、松戸市では、保育所整備などに積極的に取り組んだ結果、昨年4月に引き続き、本年4月も国基準の待機児童ゼロを達成しました。しかし、少子化の進行に歯止めをかけ、松戸市の更なる活力を高めるためには、更なる子育て支援策が必要です。

そこで、小学生の放課後の居場所づくり拡充を訴えました。



市から施設の整備計画を上回る取り組みを行うとの答弁を得ました。

これからも公明党は、子育てに魅力的な街づくりを進めてまいります！！



©KOMEITO

◆ 市民の健康を守るために

更なる「健康寿命」の延伸を！

高齢になっても健康で暮らしていくためには、自立した生活が出来る「健康寿命」の延伸が重要です。

昨年7月、公明党の提案により、松戸市でも健康維持の取り組みとして、健診や健康に関するイベント等に参加するとマイルが貯まり、抽選で特典がもらえる「健康マイレージ事業」がスタートしています。

現在、様々な効果が現れてきており、更なる事業拡大を訴えました。

市も市民が更に参加しやすい環境づくりを行っていきたいとのことでした。

公明党は、市民の更なる健康増進へ取り組んでまいります！！



©KOMEITO

公明党はこれからも、世界の平和、核兵器廃絶に向け、更なる市民意識の高揚に取り組んでまいります！！

◆ 平和な明日のために

平和に対する市民意識の高揚を！

戦後71年が経過し、次世代に平和の大切さや戦争の悲惨さを着実に継承していくことがとても大切になっています。市でも、従来までの市内小中学校代表者の長崎市派遣とともに、公明党の提案により、広島平和文化センター理事長による講演会の実施も進めています。

平成29年度も市政が大きく前進。

公明党の主張が随所に!!



平成29年度松戸市予算には、公明党の主張が数多く盛り込まれました。
これからも、皆さまの声を「カタチ」にできるよう取り組んでまいります！

「輝く未来」へ 子ども・子育て支援

- ◇ 待機児童対策の推進（保育所・小規模保育所の設置推進、送迎保育ステーション事業の拡充、認可外保育所利用者助成の推進）
- ◇ スマートフォン用アプリによる子育て情報の発信
- ◇ 生活困窮世帯を対象とした学習支援の拡充（高校生まで拡大）
- ◇ 放課後児童クラブの利用料金引き下げ（月額1万2千円⇒9千円へ）
- ◇ 小学生の居場所づくりとして放課後 KIDS ルームの増設（小学校 17 校⇒20 校へ）



「快適都市」へ 人にやさしく元気な街づくりの推進

- ◇ 松戸駅西口駅前広場・八柱駅北口のバリアフリー整備工事の推進
- ◇ 中和倉地区にコミュニティバスの実証実験を実施
- ◇ 若者の就労支援を行う「若者サポートステーション」の松戸駅周辺への移転・開設
- ◇ 賑わいの街づくり推進（松戸駅周辺・矢切地区、新松戸駅東側地区、東松戸地区）

「安全・安心」へ 命を守る取り組みの推進

- ◇ 地域防犯ボランティアとの連携による「防犯 ボックス事業」の開始
- ◇ 春木川・長津川流域、古ヶ崎・栄町周辺の浸水対策。下水道の不明水対策の推進

「健康都市」へ 医療・介護・福祉の充実

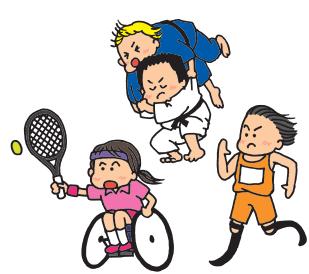
- ◇ 市民の健康維持へ『健康マイレージ事業』の拡充と特典の見直し
- ◇ 1歳から3歳未満児へのB型肝炎予防接種費用助成の推進
- ◇ 難病支援者への援護金拡充（65疾患⇒324疾患）
- ◇ 特別養護老人ホーム・認知症対応グループホーム等介護サービス施設の増設
- ◇ 地域包括支援センターの増設。市直営の基幹型地域包括支援センターの設置
- ◇ 市立病院が松戸市立総合医療センターとして千駄堀地区に移転・開院



©KOMEITO

「誇れる街」へ 文化・教育を推進

- ◇ 東京オリンピック・パラリンピック大会へ事前キャンプ誘致。ホストタウン登録の推進
- ◇ アスリートを学校に招いて実施する「夢の教室」の拡大実施
- ◇ いじめ防止対策の強化。スクールソーシャルワーカー配置による相談機能の充実
- ◇ スポーツ環境の整備促進(松戸運動公園体育館空調等整備、校庭開放の推進)
- ◇ 平和に関する継承・啓発事業の推進。被爆地広島市との交流推進



©KOMEITO